

石川県立伝統産業工芸館企画展
ニャンてこった！ネコ展

取材のお願い

石川県立伝統産業工芸館では、企画展「ニャンてこった！ネコ展」を開催致します。可愛らしい姿と、自由気ままな仕草で人々を惹きつける「猫」。今回の企画展はそんな「猫」をモチーフにした伝統的工芸品を紹介致します。

昨今は空前の猫ブーム。猫にちなんだ製品や商品が、多くの若者の心をつかむ中、当企画展はそんな人気者の「猫」をモチーフにした伝統的工芸品を紹介することで、若者が伝統的工芸品に対して抱く「とっつきにくさ」を払拭し、親しみを持つきっかけとなることを目指します。

愛らしい猫の姿をした工芸品等を見て驚いたり笑ったり、楽しみながら鑑賞することで伝統的工芸品に親しみを感じてもらいたいと思います。

また、展示作品と本物の猫がコラボレーションした写真を展示するなど「猫と工芸品に癒されるくつろぎの空間」を館内に演出します。

◇**タイトル**：ニャンてこった！ネコ展

◇**主催**：石川県立伝統産業工芸館

◇**内容紹介**：窓や階段、机などを配置し、部屋に見立てた展示室内に石川県在住作家の猫をモチーフにした作品を展示。あわせて本企画連動の体験ワークショップを実施。

◇**出展者**：伊能一三(漆造形)、うるしアートはりや(山中漆器)、漆 夢工房 清里(輪島塗)、江本三紀(ガラス)、北尾正治・マキ(九谷焼)、香田昌恵(陶磁器)、米谷彰能(九谷焼)、庄田春海(九谷焼)、スズキサト(陶磁器)、田辺京子(九谷焼)、トクイアヤ(布・アート)、中島めんや(郷土玩具)、中村陶房(陶磁器)、ニシカワアヤコ(紙・デザイン)、弘田朋実(藍染)、吉本大輔(加賀友禅)、ヨロコビ to(葉書)

◇**イベント**：①「漆蒔絵でアクセサリーづくり」体験

講師：うるしアートはりや

期日：2017年11月18日(土) 10:00～15:00

場所：石川県立伝統産業工芸館 1F エントランス

②「陶器でねこランプシェードづくり」体験

講師：中村陶房

期日：2017年12月9日(土)10:00～15:00

場所：石川県立伝統産業工芸館 1F エントランス

◇会 期：2017年11月17日(金)～12月18日(月)
9:00～17:00 (最終日は15:00 終了)
※12月7日(木)、12月14日(木)休館

◇会 場：石川県立伝統産業工芸館 2F 第3企画展示室

◇入 場：1F 無料

2F 有料 大人(18歳以上) ¥260、65歳以上 ¥200、小人(17歳以下) ¥100
障害者手帳の保持者とその付き添い1名 障害者手帳の提示により無料

〈問い合わせ及び取材申し込み先〉

石川県立伝統産業工芸館 金沢市兼六町1-1 TEL076-262-2020

<http://www.ishikawa-densankan.jp> 指定管理者 ナカダ・クラフトプロジェクト

広報担当 E-mail:info@ishikawa-densankan.jp

企画展「ニャンてこった！ネコ展」フォト

○チラシ表面(石川の伝統的工芸品と猫を組み合わせたイラスト)



○猫に関連する工芸品と本物の猫の写真
(こちらの写真は展示でも掲示致します。)



上：中村陶房さんの陶器の猫と藍染作家・弘田朋実さんの蝶ネクタイを付けた黒猫。
下：郷土玩具の米喰いねずみと猫。